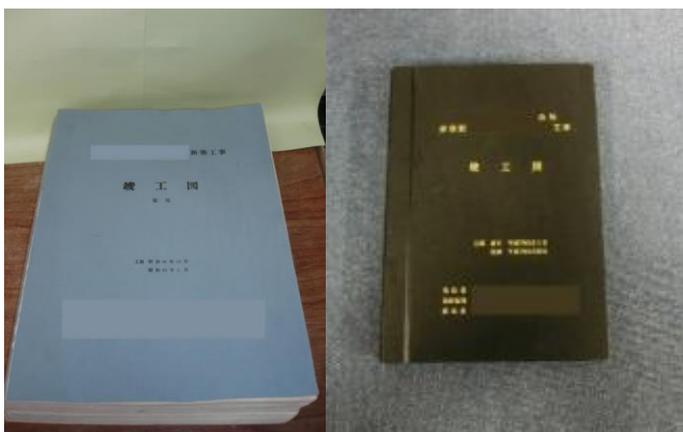


みなさんこんにちは、アイワコピーの宮田と申します。今回はマンション図面の電子化したデータをご紹介します。

まず初めに、マンションの図面は製本された状態で保管されているのが一般的です。二つ折りの製本や、黒表紙で図面が折りたたまれている状態で製本されています。

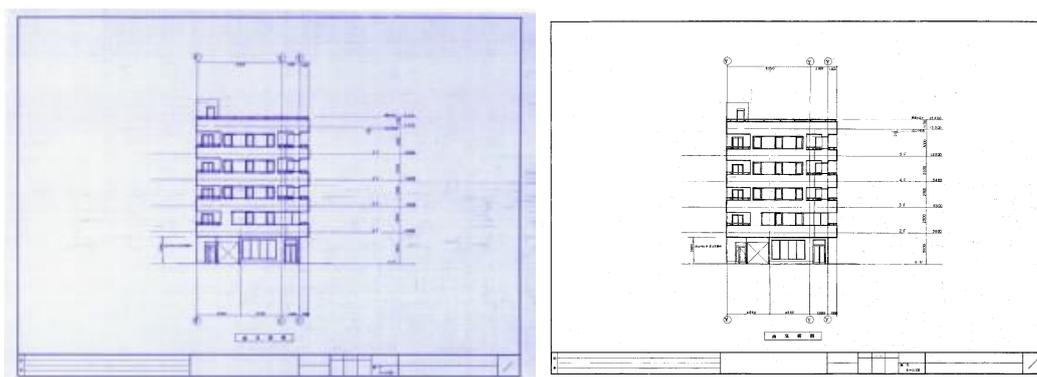


二つ折り製本

折込み製本（黒表紙金文字製本）

- ※1 真ん中で縦に二つに折って裏面どうしを糊づけしている製本
- ※2 大判図面を A4 サイズに折って端をビスや釘で止めてある製本

この製本を開いて大判専用のスキャナーで読み取って電子データ化いたします。図面を電子データ化すると青焼図面がモノクロ図面のようにデータ化されます。



青焼きが薄い部分は白くなりますが、青焼きが濃い部分は黒く残ります。長年保管されている青焼き図面は、黄ばんでいたり、真っ青な状態であったりさまざまなので、これほどきれいに電子化されませんが、データ化すれば、現在の状況を残すことが出来ます。青焼用紙は光や空気に弱い性質があります。劣化する前に「図面の電子化」をすることをお勧めいたします。